

# 地域防災力向上 シンポジウム in 山梨 2019

地域の力で災害に強いまちづくりを～女性の視点・力を活かした「自助」「共助」～

山梨県では、切迫性が高まっている南海トラフ地震をはじめ、活断層地震や豪雨、豪雪、富士山噴火等の大規模災害の発生が懸念されており、自分自身の安全を自ら守る「自助」と、地域住民が相互に協力して自らの地域を守る「共助」の取組を促進していく必要があります。特に、人口減少、少子高齢化が進む中で、地域防災・消防活動の貴重な担い手として、女性のより一層の活躍が求められています。また、近年の災害では女性ならではの避難所運営や備蓄の工夫が注目されています。今回のシンポジウムを通して、消防防災分野における「女性の視点・力」について理解を深め、男女それぞれの強みを認識し、改めて災害に強いまちづくりを考えることで、山梨県の地域防災力のさらなる向上を図ります。



日時

令和元年 11月25日(月)  
開場12:30/開会13:00/閉会16:30(予定)

会場

甲府市総合市民会館 芸術ホール  
甲府市青沼3-5-44

入場無料

定員  
500名

## 当日プログラム

※プログラム内容は変更になる場合がございます。

【総合司会】山形 由紀子氏 ★フリーアナウンサー

### 基調講演

女性の視点・力を活かした「自助」「共助」

国崎 信江 (くにぎきのぶえ)氏

★危機管理教育研究所代表 危機管理アドバイザー

横浜市生まれ。女性や生活者の視点で家庭、地域、企業の防災・防犯・事故防止対策を提唱している。講演、執筆、リスクマネジメントコンサルなどの他、文部科学省「地震調査研究推進本部政策委員」、東京都「震災復興検討会議」委員などを務める。現在はNHKラジオ「マイあざ!」の「暮らしの危機管理」のコーナーやテレビ、新聞などで情報提供を行っている。著書に『決定版 巨大地震から子どもを守る50の方法』(ブロンズ新社)など。



### 事例発表①

「男女共同参画の視点からの防災・復興の取組」

尾崎 祐子氏

★内閣府男女共同参画局企画官

### 事例発表②

「消防分野における女性の活動状況

～女性ならではの取り組み～」

小沢 夕紀氏

★甲府地区消防本部総務課

### 事例発表③

「近年の気象・災害の傾向から防災のヒントを探る」

羽根川 雅美氏

★甲府地方気象台防災管理官

### パネルディスカッション

「地域防災力を高めるために今求められる取組とは」

【パネリスト】国崎 信江 氏 … ★危機管理教育研究所代表

尾崎 祐子 氏 … ★内閣府男女共同参画局企画官

山下 博史 氏 … ★NPO法人 災害・防災ボランティア未来会代表

原 友孝 氏 … ★山梨県防災局防災対策専門監

向井 一哲 氏 … ★甲府市長直轄組織危機管理室防災企画課課長

【コーディネーター】鈴木 猛康 氏 … ★山梨大学大学院教授、山梨大学地域防災・マネジメント研究センター長

主催:消防庁、山梨県、甲府市、(一財)山梨県消防協会 共催:山梨日日新聞社

後援:公益財団法人日本消防協会、一般財団法人日本防火・防災協会、全国消防長会、甲府地方気象台、全国地方新聞社連合会

